

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成30年7月31日

上場会社名 株式会社スタートトゥデイ 上場取引所 東  
 コード番号 3092 URL http://www.starttoday.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前澤 友作  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役副社長兼CFO (氏名) 柳澤 孝旨 (TEL) 043(213)5171  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	26,552	23.8	5,874	△26.4	5,859	△26.7	4,163	△24.7
30年3月期第1四半期	21,451	39.4	7,981	59.3	7,999	58.8	5,532	54.5

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 4,171百万円(△25.6%) 30年3月期第1四半期 5,607百万円(63.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	13.48	—
30年3月期第1四半期	17.75	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	66,931	14,909	22.3
30年3月期	70,712	40,810	57.7

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 14,909百万円 30年3月期 40,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	12.00	—	17.00	29.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	14.00	—	22.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	147,000	49.3	40,000	22.4	40,000	22.2	28,000	38.9	89.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	311,644,285株	30年3月期	311,644,285株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	6,349,100株	30年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	308,952,819株	30年3月期1Q	311,644,285株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料7ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成30年7月31日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後すみやかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財務状態の概況	7
(3) 連結業績予想などの将来に関する説明	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

## (当期の経営成績)

[表1] 前年同期比

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)	前年同期比
商品取扱高	59,574 (100.0%)	70,406 (100.0%)	18.2%
売上高	21,451 (36.0%)	26,552 (37.7%)	23.8%
差引売上総利益	19,844 (33.3%)	24,251 (34.4%)	22.2%
営業利益	7,981 (13.4%)	5,874 (8.3%)	△26.4%
経常利益	7,999 (13.4%)	5,859 (8.3%)	△26.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,532 (9.3%)	4,163 (5.9%)	△24.7%

( ) 内は商品取扱高に対する割合です。

当社グループは、「世界中をカッコよく、世界中に笑顔を。」という企業理念のもと、日本最大級のファッションECサイト「ZOZOTOWN」、プライベートブランド「ZOZO」の販売及びファッションメディア「WEAR」の運営を中心に事業活動を行っております。

当第1四半期連結累計期間における当社グループは、「ZOZOTOWN」においてはユニークユーザー数拡大及びコンバージョンレート（ユニークユーザーの購買率）向上のために、ユーザーとブランド双方にとって魅力的なサイト作りに注力してまいりました。具体的には、引き続きユーザーの多様なニーズに対応できるよう積極的に幅広いジャンルの新規ブランドの出店を進めたことや、5月中旬にはセールイベント「ZOWEEK」の実施をいたしました。また、採寸用ボディースーツ「ZOSUIT」を従来のセンサー方式からマーカ方式に変更し、平成30年4月27日より「ZOSUIT」の大量配布を開始いたしました。プライベートブランド「ZOZO」については、UネックTシャツ、テーパードデニムを販売していましたが、平成30年6月よりメンズ向けのカジュアルシャツの販売を開始いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の商品取扱高は70,406百万円（前年同期比18.2%増）、売上高は26,552百万円（同23.8%増）、差引売上総利益は24,251百万円（同22.2%増）となりました。差引売上総利益率（対商品取扱高）はその他売上高（運賃収入、決済手数料収入等）の増加により、34.4%（前年同期比 1.1ポイント上昇）となっております。

販売費及び一般管理費は18,376百万円（前年同期比54.9%増）、商品取扱高に対する割合は26.1%と前年同期と比較して6.2ポイント上昇しております。上昇の要因は、「ZOSUIT」の無料配布に伴う広告宣伝費の増加、荷造運搬費が増加したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は5,874百万円（前年同期比26.4%減）、営業利益率（対商品取扱高対比）は8.3%と前年同期と比較して5.1ポイント低下しております。また、経常利益は5,859百万円（前年同期比26.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,163百万円（同24.7%減）となりました。

当社グループはEC事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しておりますが、単一セグメント内の各事業区分の業績を以下のとおり示しております。

各事業別の業績は、以下のとおりです。

[表2] 事業別前年同期比

事業別	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)			当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)			取扱高 前年同期比 (%)	売上高 前年同期比 (%)
	取扱高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	取扱高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)		
ZOZOTOWN事業 (受託ショップ)	54,548	91.6	15,716	64,263	91.2	18,976	17.8	20.7
(買取ショップ)	48	0.1	48	44	0.1	44	△8.2	△8.2
(ZOZOUSSED)	3,301	5.5	3,301	4,005	5.7	3,968	21.3	20.2
小計	57,897	97.2	19,066	68,313	97.0	22,990	18.0	20.6
PB事業	—	—	—	113	0.2	113	—	—
BtoB事業	1,590	2.7	330	1,980	2.8	460	24.5	39.2
フリマ事業	86	0.1	—	—	—	—	△100.0	△100.0
その他	—	—	2,054	—	—	2,988	—	45.4
合計	59,574	100.0	21,451	70,406	100.0	26,552	18.2	23.8

① ZOZOTOWN事業

ZOZOTOWN事業は、「受託ショップ」「買取ショップ」「ZOZOUSSED」の3つの事業形態で構成されております。「受託ショップ」では、各ブランドの商品を受託在庫として預かり、受託販売を行っております。「買取ショップ」では、各ブランドからファッション商材を仕入れ、自社在庫を持ちながら販売しております。「ZOZOUSSED」では、主に個人ユーザー等から中古ファッション商材を買取り、販売を行っております。

当社では、ZOZOTOWN事業を持続的に成長させていくためには「購入者数の拡大」及び「ファッション消費におけるZOZOTOWN利用率上昇」が重要なファクターであると認識しております。そのために、ユーザーとブランド双方にとって魅力的なサイト作りに取り組んでおります。

なお、ZOZOTOWN事業に係る主なKPIの推移は以下のとおりです。

(ショップ数等)

[表3] ショップ数、ブランド数の推移

	前連結会計年度				当連結会計年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
ZOZOTOWN 出店ショップ数 (注)1	987	1,016	1,094	1,111	1,139	—	—	—
内) 買取ショップ	8	7	6	6	5	—	—	—
受託ショップ	979	1,009	1,088	1,105	1,134	—	—	—
ブランド数(注)1、2	5,859	6,032	6,346	6,443	6,820	—	—	—

(注) 1 四半期会計期間末日時点の数値を使用しております。

2 プライベートブランド「ZOZO」は含んでおりません。

当第1四半期連結累計期間に新規出店したショップは、39ショップ(純増28ショップ)となりました。主な新規出店ショップはジュニアブランドの「JENNI」、グローバルブランドの「BANANA REPUBLIC」、「PEARLY GATES」、「new balance golf」等のゴルフブランドのセレクトショップ「the HOUSE」等となっております。平成30年6月末現在の総ショップ数は1,139ショップ(平成30年3月末1,111ショップ)となっております。また、取扱ブランド数は6,820ブランドとなっております。

(年間購入者数)

[表4] 年間購入者数の推移

	前連結会計年度				当連結会計年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
年間購入者数	6,734,740	6,963,986	7,205,777	7,223,227	7,392,126	—	—	—
(前年同期比)	1,902,182	1,711,445	1,422,396	899,194	657,386	—	—	—
(前四半期比)	410,707	229,246	241,791	17,450	168,899	—	—	—
アクティブ会員数	4,181,873	4,591,017	4,957,861	5,112,861	5,458,643	—	—	—
(前年同期比)	1,337,702	1,531,026	1,536,421	1,219,705	1,276,770	—	—	—
(前四半期比)	288,717	409,144	366,844	155,000	345,782	—	—	—
ゲスト会員数	2,552,867	2,372,969	2,247,916	2,110,366	1,933,483	—	—	—
(前年同期比)	564,480	180,419	△114,025	△320,511	△619,384	—	—	—
(前四半期比)	121,990	△179,898	△125,053	△137,550	△176,883	—	—	—

(注) 集計期間は会計期間末日以前の直近1年間としております。

当第1四半期連結累計期間において、アクティブ会員数は平成30年5月に実施した「ZOZOWEEK」が好調であったこと等により、前四半期比で増加いたしました。また、ゲスト会員数は引き続き減少基調となっております。これは会員登録したユーザーのみが利用可能なブランドクーポン等により、ゲスト会員がアクティブ会員にシフトしていることが要因となります。

(年間購入金額及び年間購入点数)

[表5] 年間購入金額、年間購入点数の推移

	前連結会計年度				当連結会計年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
年間購入金額(全体) (注)1、2、3	47,119	46,818	46,707	47,661	46,870	—	—	—
(前年同期比)	△3.1%	△3.6%	△3.2%	2.7%	△0.5%	—	—	—
(前四半期比)	1.5%	△0.6%	△0.2%	2.0%	△1.7%	—	—	—
年間購入点数(注)1、2	10.7	10.9	11.0	11.4	11.3	—	—	—
(前年同期比)	8.2%	4.5%	4.9%	10.8%	5.8%	—	—	—
(前四半期比)	4.1%	1.7%	0.9%	3.7%	△0.5%	—	—	—
年間購入金額(既存会員) (注)1、2、3	63,004	64,290	62,761	61,098	59,569	—	—	—
(前年同期比)	6.9%	7.0%	3.0%	△1.1%	△5.5%	—	—	—
(前四半期比)	2.0%	2.0%	△2.4%	△2.7%	△2.5%	—	—	—
年間購入点数(注)1、2	14.1	14.6	14.5	14.4	14.2	—	—	—
(前年同期比)	19.2%	15.7%	10.5%	6.1%	0.6%	—	—	—
(前四半期比)	4.0%	3.2%	△0.7%	△0.4%	△1.4%	—	—	—

(注) 1 集計期間は会計期間末日以前の直近1年間としております。

2 アクティブ会員1人当たりの指標となっております。

3 円単位となっております。

当第1四半期連結累計期間において、全体の年間購入金額が前年同期比及び前四半期比で減少している要因は、ライトユーザーの増加によるものとなります。また、既存会員の年間購入金額が前年同期比及び前四半期比で減少している要因は、会員歴の浅い既存アクティブ会員の人数割合が増加した(会員歴が長ければ長いほど年間購入金額が高くなる)ことによるものとなります。

(平均商品単価等)

[表6] 平均商品単価、平均出荷単価、出荷件数の推移

	前連結会計年度				当連結会計年度			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
平均商品単価(注)1、2 (前年同期比)	4,099 △8.3%	3,664 △5.0%	4,858 △7.2%	4,203 △6.1%	3,953 △3.6%	— —	— —	— —
平均出荷単価(注)1、2 (前年同期比)	8,530 △1.7%	8,186 3.1%	9,043 △10.9%	8,611 △3.8%	8,122 △4.8%	— —	— —	— —
1注文あたり購入点数(注)1 (前年同期比)	2.08 7.1%	2.23 8.5%	1.86 △3.9%	2.05 2.4%	2.05 △1.3%	— —	— —	— —
出荷件数(注)1 (前年同期比)	6,787,599 45.9%	7,148,647 32.6%	8,303,595 41.1%	8,293,761 19.7%	8,425,033 24.1%	— —	— —	— —

(注) 1 四半期会計期間の数値を使用しております。

2 円単位となっております。

平均商品単価は、引き続き低単価ショップの商品取扱高構成比が上昇したことにより、下落しております。平均出荷単価は、1注文あたりの購入点数が減少したことにより、下落しております。

受託ショップ、買取ショップ及びZOZOUSSEDの実績は以下のとおりです。

## a. 受託ショップ

当第1四半期連結累計期間の商品取扱高は64,263百万円（前年同期比17.8%増）、商品取扱高に占める割合は91.2%（前年同期実績91.6%）となりました。売上高（受託販売手数料）は18,976百万円（前年同期比20.7%増）となりました。平成30年6月末現在、受託ショップは1,134ショップ（平成30年3月末1,105ショップ）を運営しております。

## b. 買取ショップ

当第1四半期連結累計期間の商品取扱高は44百万円（前年同期比8.2%減）、商品取扱高に占める割合は0.1%（前年同期実績0.1%）となりました。売上高は商品取扱高と同額の44百万円（前年同期比8.2%減）となりました。平成30年6月末現在、買取ショップでは5ショップ（平成30年3月末6ショップ）を運営しております。

## c. ZOZOUSSED

当第1四半期連結累計期間の商品取扱高は4,005百万円（前年同期比21.3%増）、商品取扱高に占める割合は5.7%（前年同期実績5.5%）となりました。売上高は3,968百万円（前年同期比20.2%増）となりました。

②PB事業

PB事業では、ユーザー個人の体型に合わせた当社の自社企画アパレル商品を販売する事業を行っております。当事業は、当社が開発した採寸用ボディースーツ「ZOZOSUIT」を希望ユーザーに配布し提供頂く計測結果情報を基にすることで、最適なサイズの商品提供を可能としております。「ZOZOSUIT」については平成30年4月27日より大量配布を開始しており、プライベートブランド「ZOZO」の販売を本格化しております。当第1四半期連結累計期間の商品取扱高は113百万円、商品取扱高に占める割合は0.2%となりました。売上高は商品取扱高と同額の113百万円となりました。

③BtoB事業

BtoB事業では、ブランドの自社ECサイトの構築及び運営を受託しております。当第1四半期連結累計期間の商品取扱高は1,980百万円（前年同期比24.5%増）、商品取扱高に占める割合は2.8%（前年同期実績2.7%）となりました。売上高（受託販売手数料）は460百万円（前年同期比39.2%増）となりました。平成30年6月末現在、受託サイト数は9サイト（平成30年3月末8サイト）となっております。

④その他

その他には、ZOZOTOWN事業に付随した事業の売上（送料収入、決済手数料収入等）、当第1四半期連結累計期間から開始した広告事業、連結子会社のその他売上高が計上されております。当第1四半期連結累計期間のその他売上高は2,988百万円（前年同期比45.4%増）となりました。

また、ファッション市場全体の活性化を狙ったファッションメディア「WEAR」については、引き続きユーザーの拡大及びコンテンツの拡充を行うとともに、広告による収益化を図っております。平成30年6月末時点のアプリダウンロード数は1,100万ダウンロードを超えており、月間利用者数ともに堅調に推移しております。

## (2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第1四半期連結会計期間	増減率
総資産	70,712	66,931	△5.3%
負債	29,902	52,021	74.0%
純資産	40,810	14,909	△63.5%

## (総資産)

総資産については、前連結会計年度末に比べ3,781百万円減少（前連結会計年度末比5.3%減）し、66,931百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ3,357百万円減少（同6.3%減）し、50,216百万円となりました。主な減少要因としては、現金及び預金の減少6,780百万円などによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ424百万円減少（同2.5%減）し、16,714百万円となりました。主な増減要因としては、投資その他の資産の減少561百万円などによるものであります。

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。なお、前連結会計年度についても当該会計基準等を遡って適用しております。

## (負債)

負債については、前連結会計年度末に比べ22,118百万円増加（前連結会計年度末比74.0%増）し、52,021百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ22,039百万円増加（同80.9%増）し、49,283百万円となりました。主な増減要因としては、短期借入金の増加24,000百万円によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ79百万円増加（同3.0%増）し、2,738百万円となりました。主な増減要因としては、退職給付に係る負債の増加77百万円などによるものであります。

## (純資産)

純資産については、前連結会計年度末に比べ25,900百万円減少（前連結会計年度末比63.5%減）し、14,909百万円となりました。主な増減要因としては、自己株式の取得24,412百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年4月27日に発表いたしました通期の連結業績予測数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,571	17,790
売掛金	25,382	28,076
商品	2,194	2,709
その他	1,425	1,641
流動資産合計	53,574	50,216
固定資産		
有形固定資産	5,668	5,664
無形固定資産		
のれん	2,769	2,650
その他	453	713
無形固定資産合計	3,222	3,363
投資その他の資産	8,247	7,685
固定資産合計	17,138	16,714
資産合計	70,712	66,931
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	25	800
受託販売預り金	13,671	14,589
短期借入金	—	24,000
未払法人税等	6,479	1,859
賞与引当金	25	349
役員賞与引当金	10	—
ポイント引当金	1,123	1,187
返品調整引当金	106	89
その他	5,800	6,408
流動負債合計	27,243	49,283
固定負債		
退職給付に係る負債	1,566	1,643
資産除去債務	603	605
その他	488	488
固定負債合計	2,659	2,738
負債合計	29,902	52,021

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,359	1,359
資本剰余金	1,328	1,328
利益剰余金	38,204	36,704
自己株式	—	△24,412
株主資本合計	40,892	14,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	91	93
為替換算調整勘定	—	4
退職給付に係る調整累計額	△173	△168
その他の包括利益累計額合計	△81	△70
純資産合計	40,810	14,909
負債純資産合計	70,712	66,931

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	21,451	26,552
売上原価	1,615	2,318
売上総利益	19,836	24,234
返品調整引当金戻入額	85	106
返品調整引当金繰入額	77	89
差引売上総利益	19,844	24,251
販売費及び一般管理費	11,863	18,376
営業利益	7,981	5,874
営業外収益		
受取利息	0	0
受取賃借料	1	1
為替差益	—	13
リサイクル収入	6	7
ポイント失効益	8	11
その他	5	7
営業外収益合計	21	40
営業外費用		
支払利息	—	23
支払賃借料	1	1
為替差損	2	—
投資事業組合運用損	—	30
営業外費用合計	3	55
経常利益	7,999	5,859
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
投資有価証券評価損	—	85
特別損失合計	0	85
税金等調整前四半期純利益	7,998	5,774
法人税、住民税及び事業税	2,404	1,742
法人税等調整額	61	△131
法人税等合計	2,466	1,611
四半期純利益	5,532	4,163
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,532	4,163

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	5,532	4,163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89	1
為替換算調整勘定	△16	1
退職給付に係る調整額	2	4
その他の包括利益合計	75	8
四半期包括利益	5,607	4,171
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,616	4,171
非支配株主に係る四半期包括利益	△9	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の取得

当社は、平成30年5月23日に、東京証券取引所における自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-2)により、自己株式6,349,100株を取得しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が24,412百万円増加しております。